

フラッシュ



ネームプレートで特産品PR

4月26日、津山木工芸品事業協同組合（佐々木清隆理事長）からネームプレート300枚が市へ寄贈されました。ネームプレートは市の特産品津山スギを使ったもので、木目がきれいにななめに張られている「矢羽模様」が特徴。今後市の職員は、ネームプレートをつけて地元の特産品津山スギをPRしていきます。

情緒あふれる茶会を満喫

第18回とよま茶会（登米町観光物産協会主催）が4月29日、とよま観光物産センター「遠山之里」と伝統芸能伝承館「森舞台」で開かれました。会場では、「茶道裏千家淡交会宮城支部河内亘社中」、「三彩流煎茶道岩淵幽清社中」の町内2団体がお手前を披露。多くの観光客が情緒あふれる茶会を満喫しました。



水面に花びら舞い降りる

平筒沼ふれあい公園桜まつりが4月15日から30日まで開かれ、市内外から多くの観光客が足を運びました。22日と23日の両日には、youyou館で宵・本まつりを開催。米山・豊里町の文化協会員らによる舞踊や、よさこいなどが披露されました。期間中は、お弁当を広げる親子連れや団体客らが、美しい桜並木を満喫しました。



積極的な国際交流活動が評価

国際交流に積極的な郷土芸能団体などに贈られる、「第21回文化の国際交流助成金贈呈式（三井住友海上文化財団主催）」が4月14日都内で開かれ、東和町飯土井神楽保存会（佐藤勲代表）が助成を受けました。同保存会は今年10月、カナダバンクーバー市での「及川甚三郎入植100周年記念式典」と、パーノン市との姉妹都市調印式に同行し、郷土芸能「くずし舞」などを披露します。



サーキットでゴーカートを楽しむ親子

チャチャワールドいしこしではゴールデンウィーク期間中、県内外から約1万3500人が来場し、親子連れなどにぎわいました。施設中央にある特設ステ

ジでは、連休中の特別イベントとしてアニメヒーローショーを開催。集まった子どもたちは、ヒーローが敵を倒すたびに大きな声援を送っていました。また、終了後には憧れのヒーローとの握手会も設けられ、子どもたちは喜んで握手をしていました。施設にある乗り物はどれも好評で、特にゴーカートが大人気。親子で仲良くサーキットを疾走する姿が見られました。そのほか、池でボートを漕いだり、スカイサイクルで空中散歩を楽しんだりするなど、来場者は連休中の楽しい思い出を作っていました。

ヒーローショーに大声援 チャチャワールドでイベント



多くの子どもたちが集まったヒーローショー

日ごろの練習成果を披露

東和で中高年ゲートボール大会



みちのく大会予選を兼ねているとあって熱のこもったプレーを見せる参加者

第25回東和町中高年ゲートボール大会が5月16日、東和総合運動公園多目的グラウンドで行われました。日ごろの練習成果を発揮しようとするチーム、80人が参加。開会式で佐藤憲一大会長が

「生涯スポーツで健康を維持しながら人生を楽しみましよう」とあいさつしました。試合前に来賓が第1ゲートを通過させる始球式が行われ、和やかな雰囲気で行われた大会は6月に開催される「みちのく3東和（宮城・岩手・福島）交流ゲートボール大会」の予選を兼ねているとあって、参加者は笑顔を見せつつも1球1球熱のこもったプレーを見せていました。大会結果は次のとおりです。【優勝】鱒洲ホタルBチーム【準優勝】大清水Aチーム【第3位】北寿会

艶やかな着物に大喜び

北上保育園で花まつり

登米の北上保育園花まつりが5月13日、同園で開催され、園児とその保護者150人が参加しました。花まつりは、お釈迦様の誕生を祝うもので、園では昭和35年から実施。毎年、園児たちが着物を着飾り、保護者と一緒に行進する稚児行列や、花まつり由来の話を聞いた後、甘茶を飲んだりして

この日はあいにくの雨模様で、町内の行進はできませんでしたが、子どもたちは着物を着て記念撮影をするだけでも大喜び。園内をはしゃぎ回って楽しんでいました。保護者は「せつかく着物を着てお化粧したのに、雨で町内の行進ができず残念ですが子どもたちのうれしそうなお顔を見られて良かったです」と話していました。



艶やかな着物をまとった北上保育園の園児たち